

ベイタウン 新春恒例もちつき大会

今年で 21 回目を迎えた新春恒例のベイタウンもちつき大会が 1 月 12 日 (土) にベイタウン・コア中庭で開かれました。この大会は青少年育成委員会が主催するイベントですが、回を重ねるうちに多くの団体や個人が協力するようになり、たくさんの人や団体が新年に初めて顔を合わすことから、ベイタウンの新年会のようになっています。

毎年もちつき大会の日は晴天と決まっていますが、今年は珍しく曇り空で途中お昼頃には小雨まじりの寒い日でした。それでも例年同様 1,000 人もの人が集う大イベントになりました。

【記事：松村、写真：小原／松村】

今年もちつき大会を裏方で支えたのは育成委員会のお母さんたち。準備は前日の 1 月 11 日からはじまります。臼や杵という道具の準備はもちろん、当日臼でつかれる餅米を準備するのも育成委員会の仕事です。さらに当日お手伝いしてくれるボランティアや関係者のために出される「豚汁」の下ごしらえをしたりと、準備のために育成委員会では 80 人ものお母さんたちが参加しているそうです。

もちつきは力のいる仕事です。20 代前後の若い男性のパワーが欲しいところです。強力な助っ人は打瀬の小中学校の先生たちです。毎年 4 つの学校からもちつき大会にはたくさんの先生がお手伝いに来てくれます。むかし家でもちつきをしていたシニア世代と力持ちの若い先生が協力してついたベイタウンのおもちはとても美味しいそうです。

最近ではこれに打瀬中の中学生たちも加わりました。もちつき大会には毎年部活を終えた中学生たちが交代で参加します。小学生の頃はおぼつかない手で杵を振っていた彼らも、部活で鍛えた体力でもちをつきます。昔の家では餅つきができて初めて一人前の男子だったそうですよ。



美浜打瀬小 3 年生はもちつき大会を盛り上げるのと同時に、調べ学習もやっていました。来場者に「ベイタウンのよいところは？」と質問して、もらった答えを壁に貼りだした模造紙にシールで貼っていました。どんな結果になったのかとても興味があります。



「返し手」歴 30 年のベテラン村田さん。「もちつきは、杵を振る『打ち手』とそれを受ける『返し手』の間合いが大事」という深い話をいただきました。



「だれか餅をついてみたい人は？」の呼びかけに手を挙げたお父さん。「杵の重みでつけ」と大先輩から声がとんでいました。



打瀬中男子ハンドボール部のメンバー



こちらは女子バドミントン部



姉弟お母さんの 3 人で参加。弟さんはこれがもちつきデビュー。お姉ちゃんは「楽しかった」とにっこり。



今年のもちつきには「もちタン」というぬいぐるみが登場し、イベントを盛り上げていました。これは美浜打瀬小 3 年生が作ったゆるキャラだそうです。美浜打瀬小では毎年もちつき大会を総合学習の授業の場として活用しています。そういえば去年も一昨年もゆるキャラのようなぬいぐるみが出ていました。今年はそのゆるキャラが進化して餅を頭に載せたような完成度の高いものになっていました。

子ども記者が伝える

今僕の学校では…

海浜打瀬小学校 3 年生

No. 28



海浜打瀬小編集

今月は海浜打瀬小3年生のみなさんからペイタウンニュースに寄せられた手紙の一部を掲載しました。この手紙は昨年10月にペイタウンニュースが同小学校から「ペイタウンの歴史」について説明するという授業の依頼を受け、その授業の返礼として子どもたちからいただいたものです。

この手紙を取りあげたのは、これらの手紙のどれもがとても素直で、気持ちのこもった文章で書かれていたことに驚いたからです。自分の思ったことを素直に書いてくれた手紙からは大人が持っていない新鮮なものの見方があることを感じさせてくれました。紙面の都合でいただいた手紙全部を載せることはできませんが、8人の子どもたちからの手紙を紹介します。【松村】

この前はペイタウンニュースのことをいろいろ教えてください、ありがとうございました。ペイタウンができる前、できた理由などいろいろなことがわかりました。とてもペンきょうになりました。「ペイタウンはせんそうが理由でうめたてられた場所^(※)」といわれてびっくりしました。わたしはコアでペイタウンニュースをみています。はじめてきいたことだらけでワクワクしました。これからも新しいペイタウンニュースを作ってください。

【瀧梨央奈さん】

*ペイタウンは、戦後の食糧難を解消するために埋め立てられた土地にできた街だそうです。

せん日は、ありがとうございました。イベント、人口、れきしなどのさまざまなことがいろいろわかりました。まだここに来て3年目のわたしは、ペイタウンのことがもっともっともっとしりたくて、ねむれませんでした。こんどはペイタウン内のマンションのことをおしえてください。ありがとうございました。【亀井望咲希さん】

この前はペイタウンのことをいろいろ教えてください、ありがとうございます。とくに心にのこったことは、ペイタウンは作ろうと思って作ったまちではないことや、ペイタウンはうえてある木までせっけいしているから、ほかとはちがう町だということです。そしてペイタウンニュースは、ペイタウンにすんでいる人にとってとても大切な物だと思いました。ぜひこれからも書きつづけてください。【井上怜さん】

今回はペイタウンのれきしについて教えていただきありがとうございます。そう合学習にとってもやくにたちました。一番わたしがおどろいたことは、町づくりは友だちづくりということです。わたしはずっと町づくりはマンションをつくって、人がすむということだと思っていました。でも友だちがいなくて本当の町づくりではないということを聞いてとてもびっくりしました。ペイタウンニュースの内ようは歩いている時にももしろそうだなと思ったらそのことを書くことです。これからもペイタウン

ニュースにおもしろいことを書いてください。【野口汐里さん】

ペイタウンのことをいろいろおしえてくださりありがとうございます。カブト虫がいなくて聞いておどろきました。ペイタウンには林のようなところがないから、カブト虫がいなくていいのかなと思いました。でも、



3年生のみなさんから授業のお礼にももらった手紙の文集。イラストを入れて、ていねいに書いてくれていました。

ペイタウンは生き物がくらしやすい場所だと思います。聞いたことは全ぶ知らないことばかりでした。ありがとうございました。【吉野晴也さん】

せんじつはどうもありがとうございました。ぼくが一番心にのこったのは町ができて「友だちができていなかった」ところです。町があっても、友だちがいなくてつまらないと思いました。今ぼくは友だちがいっぱいいます。その友だちをたいせつにしたいとぼくは思いました。

【菱沼辰徳さん】

このまえは、どうもありがとうございました。ペイタウンのむかしのことから海のことまで教えてくださって、うれしかったです。あともう一つ教えてもらったことがあります。それは、本当にそのじょうほうがあっているのか、たしかめることです。わたしは、インターネットや図かんは正しいと思っていたからです。これからは、本当にあっているのかたしかめるようにします。【森田麻友さん】

たい切な時間をわたしたちのべん強のためにきてくれてありがとうございます。

町を作るために一番さいしょに友だちがひつようなこと、友だちがいなくてなにもできないことをしりました。友だちがいるから、まちやたても、お店ができ、にぎやかになっていったんだなと思いました。いま思うと、友だちがいなかったらこんなまちになっていなかったのかなと思いました。これからも友だちといっしょに調べごとをしていきたいと思いました。

【渡邊夏菜さん】

打瀬 3 小学校対抗球技大会

1月22日午後、打瀬小学校で打瀬3小学校対抗の球技大会がありました。この球技大会は毎年行われているもので、男子はサッカー、女子はバスケットボールで3校対抗の試合を行います。男子、女子とも6年生でチームを編成し、毎年開催場所を3小学校で順番に移動しています。

球技大会はかつては美浜打瀬小が男女でアベック優勝という結果がつづき、一時は「スポーツの美浜」という評価が固まった時期がありましたが、最近は混戦模様ようです。実際今日の大会でも順位は、サッカーが美浜打瀬小が優勝、以下打瀬小、海浜打瀬小という順位。バスケットボールは打瀬小が優勝、以下美浜打瀬小、海浜打瀬小という順位でした。

勝ったチームも負けたチームも6年生の皆さんご苦労様。中学に入ったら部活で頑張ろう。



EX 講座 私も講師をやってみました

ベイタウンニュース記者である私（小原）は、昨年11月に行なわれた打瀬中学1年生対象のEX講座で「ベイタウンかふえ」について生徒のみなさんに知っていただこうと同校の教壇に立ちました。ベイタウンかふえは私が所属する「認知症を考える会」が毎月センターで開催している催しです。認知症とEX講座…？ 不思議な組み合わせを子どもたちにうまく伝えられたでしょうか。今回は初めてのEX講座の講師体験記です。【小原】

一般市民が中学生に教えるこのような機会があるのを最初に知ったのは社会福祉協議会の会議でのことです。感心していました。いざ自分が携わるとなると、素人がどのくらい教えられるのだろうかという不安があったのですが、3回ほど中学校の担当の先生と相談しながら担当メンバーは準備を重ねました。

講座名は、「私たちは、なぜ認知症を学ぶのか」というものでしたが、授業のプランを立てている時は、自分たちが認知症の何を教えられるのか、介護のプロではないし、間違ったことは教えられない、という思いが強かったようです。ですから、認知症とはどういう状態のことを言うのかまず教え込まないと、と身構えていました。

最終的に実施した内容は、①認知症患者の特徴と家族の戸惑いについて動画を利用して解説、②国と打瀬地区の年齢構成変化を時系列で説明して打瀬の高齢化予測を説明、③グループ別に課題を出してワーク

ショップ、④認知症になっても安心して住める街を目指して「ベイタウンかふえ」開設準備から開催状況を過去の写真を使って説明、というものでした。

このコースを選んでくれた生徒たちは、熱心に聞いてくれましたし、最後の質問は事前にずいぶん勉強していたことがよくわかるもので、付け焼き刃で生徒さんの前に立っています、という答えしか私はできず（他の講師に答えてもらってホッとしました）本当に身の縮まる思いでした。

それにしても、終わってから、本当にこの内容でEX講座の目的に合っていたのだろうか、とつくづく思うのです。また、当日控え室には、様々な講師の皆さんが集まり、いろいろな講座があることも知りました。弁護士さんや警察など、多岐に渡る講座内容で、他の講座ってどのようにしているのかな、というのも正直知りたいたも思ったのです。このような特別授業がずっと打瀬中学校で続いていたということは貴

重な事です。今回の自分たちの提供した内容が、生徒さん達のこれからの生き方にヒントとなればと思います。

と個人的な感想を述べたところで、2月10日（日）にEX講座のフォーラムがあると知りました。この中学校と市民を繋ぐ伝統の講座の意義を再発見しようというもくろみですね。私も参加します。是非、皆さんも（講師経験者、保護者、卒業生、こんな講座どう？というアイデアをお持ちの方等々）参加してみましよう。



ベイタウンニュースでは、EX講座を地域に紹介するフォーラムを打瀬公民館、打瀬中学校と協力して開きます。フォーラム

「地域と学校をつなぐEX講座」

日時：

2月10日（日） 午後2：00～4：00

場所：打瀬公民館 講習室

共催：ベイタウンニュース、打瀬公民館、協力：打瀬中学校

中学校の関係者だけでなく、興味のある方はどなたでもおいでください。

ベイタウンを景観形成推進地区^(*)にしよう ～進む！街区説明会 19/32～

ベイタウンの魅力って何でしょう？「東京に近い」「都市基盤がととのっている」それとともに「街並みが好き」という声も多く聞かれます。

幕張ベイタウンの个性的で調和のとれた街並みは、千葉県企業庁が多くの都市や建築に係る専門家と連携し作り上げた「都市デザインガイドライン」に沿って作られました。このガイドラインはマンション単体だけでなく道路や公園、街路樹などを整備する際のルールも含んでいます。ただし、これはあくまでも街を開発するときにディベロッパーに示されたもの。今、街や建物を更新する際のルールはありません。

そこで、幕張ベイタウン協議会では、魅力的な街の景観を維持するため、開発時の理念を引き継ぎ「景観形成基準（何を残していきたいのかを示す）」を作ろうと、景観シンポジウムや街歩き、親子ワークショップなどを開催し、住民の皆さんとの意見交換を続けてきました。並行して、千葉市が持つ景観形成を推進する仕組みを活用し、街の魅力を次世代に伝えていくための話し合いを千葉市と行ってきました。

そして作り上げた「景観形成基準（案）」です。千葉市からは「この基準案を住民の皆さんにきちんと理解してもらって下さい」という宿題がベイタウン協議会に与えられました。

現在、その宿題をこなすべく、32ある

分譲街区で説明会を開催し、理事会・自治会役員の皆様や住民の皆様に、基準（案）へのご理解を求めているところです。

1月20日現在「この基準案で千葉市との協議を進めていくことに説明会参加者から同意を得た」のは19街区（内2街区は説明会無しで理事会からの賛同を得た）です。説明会では前向きな質問も多くいただきました。（例：指定を受けることで千葉市は道路維持費など確保するのか《→景観に配慮した街として認識され配慮を得るきっかけとなり得る》）

「景観」というと日常生活上あまり必要でない、と思われがちですが、皆さんが所有する住宅資産にもかかわる重要な問題であり、その重要性を少しずつ認識していただけるようになってきたのかな、と感じます。今後URや県住宅供給公社にもご説明に上がる予定です。



これからは、千葉市と基準案の内容を精査する作業に入ります。そこでは、ベイタウンの街並みの特徴である「建物と街路空間の一体性」を担保するために、道路などの公的空間のあり方について「景観形成基準」の中にどのように書き込んでいくか、といった点がポイントとなります。こういったやり取りには住民の皆様のご理解・後押しがとても重要です。

説明会開催へご協力をいただいた街区の皆様にお礼を申し上げますとともに、未実施街区の皆様には、説明会の開催をご検討いただけますようお願い申し上げます。

説明会ご希望の街区は bt-machi@freeml.com までご一報を！

【幕張ベイタウン協議会よりの投稿】

^(*) 景観形成推進地区：千葉市が景観法を根拠として定める法的な位置付けがある地区。

優れた景観を次代に継承していく景観形成のルール（景観形成基準）を持ち、地域と千葉市が建築行為等について合意形成を図りながら景観形成を進めていく。

景観形成基準（案）は協議会 HP

<https://www.bt-machi.com/>

をご覧ください



つどい～まなび～つなぐ ベイタウン・コア/公民館通信

～毎月のコアでのイベントや公民館主催の講座情報を館長がお伝えします～

【2月のコア・イベントの紹介】2月2日受付開始！

◇ 文芸講座「近代文学を彩った女流作家たち1」(全2回)

実施日：2月13日(水) 20日(水)
13:30～15:30

場所：打瀬公民館講習室 受講料：無料

対象：成人(先着30名)

講師：文芸評論家鳥海宗一郎

◇ 外国人おもてなし語学講座

「おもてなし初歩英会話教室」(全2回)

実施日：2月14日(木) 28日(木)

10:00～12:00

場所：打瀬公民館講習室 受講料：無料

対象：成人(先着20名)

講師：おもてなしキャラバン吉田晴美

◇ 講座申し込みの方法

直接公民館窓口または電話で

〈問い合わせ〉打瀬公民館電話：296-5100

受付、問い合わせ時間は9:00～17:00

2月のコア・イベント

わくわくおはなし会 2月のおはなし会

日時：2月16日 第3土曜日 午前10:30～

場所：ベイタウン・コア講習室

今月もわくわくするお話を用意してお待ちしています。

年齢制限はありません。

絵本の好きな大人も子どももぜひきてね！

予約は不要です。読み手も募集中、見学大歓迎

ブログ更新中・見てね <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/>

お問合せ先：chibawaku2@freeml.com

寺子屋工作ランド

「紙コマ」をつくる

日時：2月23日 第4土曜日 9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア工芸室

工作用紙5枚をはりあわせたコマです。きれいな模様をつけます。

持ってくるもの：はさみ、木工ボンド、クレヨン

参加費：50円(保険料)

第179回ファティオリの会

日時：2月24日(日) 午前10:00～11:30

場所：ベイタウン・コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファティオリ」の演奏や他の楽器の演奏、声楽や合唱などに使って頂くことが出来ます。非公開でのご利用を希望のときは、ご相談下さい。定員になり次第締め切らせていただきます。

締切：2月10日(日)

申込先：tgunjimamy@yahoo.co.jp(郡嶋)

2月のベイタウンかふえ

日時：2月13日(第2水曜日) 午後1:30～4:00

場所：地域連携センター(ベイタウン・コア横)

前半のイベント、安弾手(あんだんて)の歌と演奏で一足早い春を感じましょう。後半は茶話会。ゲーム、ハンドマッサージ、回想新聞もあります。

認知症の不安に応える専門家が常駐しています。遠慮なくご相談下さい。

お問い合わせ：うたせ認知症を考える会

中澤(TEL:211-0588)

次年度の主要講座

◇ 次年度、4月以降の主催講座を企画中です！

2月の文芸講座と外国人おもてなし講座をもって平成30年度の公民館主催講座は終了いたします。本年度、主催講座にたくさんの方にご参加いただき感謝申し上げます。公民館では本年度の主催講座の実施状況を振り返りながら、次年度の事業計画を立案中です。

これまでの主催講座で好評でした講座や利用者の皆さまからのご要望にお応えしようと調整中です。1月末現在で、調整中のものも含めて5月からの主催講座の予定をご紹介します。

☆印：新しい企画による講座

5月 ☆小学生折り紙教室、☆親子簡単飾り寿司づくり

6月 パン教室(全4回)、☆子ども食育クラブ①

☆大人の合唱教室(全2回)

7月 夏休み「勾玉づくり」、夏休み「科学教室・レモン電池」

8月 夏休み「おこづかいの話」と貯金箱づくり

夏休みの思い出のアルバムづくり

☆夏休み親子工作ランド

9月 子育て「親子ふれあい教室」全2回

☆子育て「離乳食とアレルギー相談」

大人の科学工作「ボンボン蒸気船をつくろう」

10月 郷土史講座(内容未定)

11月 ☆「津軽三味線と民謡を楽しもう」(ホール)

パソコン講座「ワードを使って年賀状づくり」全4回

シニア健康講座「シニア向け体操と健康講座」

12月 大正琴の演奏を楽しもう、☆子ども食育クラブ②

1月 シニア健康講座「お肌いきいき美容教室」

シニア向けスマートフォン教室

2月 文芸講座(内容未定)全2回

オリ・パラ外国人おもてなし英会話講座(全2回)

3月 ☆打瀬落語会

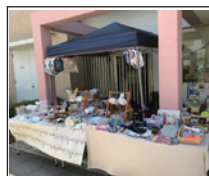
*この他に、「わらべ歌をたのしもう」「コア・フェスタ」「アトリウムコンサート」の共催事業も計画しています。ベイタウンニュースや市政だより、館内ポスターで情報を提供いたしますので、4月以降もご期待ください。

ベイタウンニュース記者を募集しています

ベイタウンニュースの記者を募集しています。中学生以上でベイタウンに住み、好奇心旺盛な方で、毎月第1土曜日のニュース配布会に参加できる方ならどなたでもどうぞ。行動力があって街の出来事に興味のある方はぜひどうぞ。記事を書かなくてもできることはたくさんあります。よろしくお願いします。

TEL:043-211-6853、E-mail:mazmbtn@gmail.com(松村)

キュービックカフェ 2月・3月のイベント・ワークショップ



毎月9日はキュービックの日！

『キュービックマルシェ』開催

<2月>2019年2月9日(土)11:00～16:00

☆ワークショップ「レジンDE名入れキーホルダー」

<3月>2019年3月9日(土)11:00～16:00

イベント詳細・お問い合わせ：キュービックカフェ

<https://www.cubic-cafe.com/>

